

ROTARY CLUB OF

KANAZAWA-NORTH



金沢北ロータリークラブ

例会日：木曜日 12:30～13:30

例会場：卯辰山・ホワイトハウス

事務局：金沢市尾山町9-13・金沢商工会議所

TEL <0762> 63-1151

会長：岡田 林太郎 幹事：釣見 栄一

情報委員長：清水 忠

1977・7月14日

第94号



駅前武蔵36mプロムナード計画について

金沢経済同友会事務局長

山口 健次氏

都市の交通問題を考える時、単に道路を設けるだけでなく環境、公害問題、車を持たない人、動かせない人、バスタクシー等の公的交通の問題、エネルギー問題等が有ります。

金沢市において伝統美の保存と機能美の調和、バス歩道の交通体系、環境改善による防火問題、緑化問題等市民意識に根ざした交通問題として考える必要が有ると思われます。金沢都市計画街路、駅前～武蔵ヶ辻36mプロムナード計画（試案）において新設分木ノ新保の曲り角から横安江町の入口600mのうち、車道（往復2車線のみ）をバス、タクシー専用とする。金沢駅附近の鉄道高架化が出来上った段階で西口を自家用車、表口（東口）をバス・タクシー専用とすれば武蔵ヶ辻～駅間は自家用車にとって不必要の道となり、バスの時間短縮にともないバス利用体系に切り換えるのではないだろうか。又残りの道路に広い歩道が設けられる。パリの街は車道が9に対して歩道が10、植樹駐車帯が5、金沢は車道が10に対して歩道が1と言うことです。歩道をいかにして広くとるかという事が金沢にとり大きな問題なのです。のびのびと歩ける空間の確保により人間的環境の復活をはかり緑地帯は市民のコミュニティーと息抜きの場ともなると思われます。

車を利用する人から反論が出るかもしれないがコンピューター等で時前に計算しシュミレーションモデルを作り充分検討し交通問題の後を追うのではなく浅野川線の武蔵地下乗入れ、路面電車の復活等思い切った発想転換をし、良い悪いではなくもたらされるものがどうであるか評価していくべきだと思われます。

道路問題だけでなく金沢の街の美しさの保存、創造へ市民の関心と積極的な努力を結集させてゆくことが必要と思われます。

—金沢北RC例会卓話より—（文責 佃 一成）

実りあるロータリーを守りたい

会長 岡田 林太郎



輝やかなしい北ロータリークラブの歴代名会長の後を引継ぐに当り四代会長の大役を自然推薦の流れとはいえども、浅学凡才の私は其の任に有るや否や今日に至るも未だ迷っていたのであります。然し倅にも創立以来数々のクラブ活動に栄光の華を咲かせられた会員諸兄の旺盛な御協力を頂けるものと深く念願致しまして、私の意志も決定せざるを得なくなりました。北クラブ諸兄は創立以来日も未だ浅きにもかかわらず、会旗の基、会員諸兄の友愛と奉仕の精神に則り各委員会活動の充実によりロータリーの梅林の設立、出席率100パーセントの2回連続の授賞。又お、ロータリアンの一部・二部に及ぶ著書の発刊、名士の記念講演会の催し、京都洛北クラブの友

好提携、特に本年地区協議会に於ける「意義ある業績賞」の授賞等々、之等は熱意と結集の賜であり、北ロータリーの誇りであると存じます。

1977~1978年のアメリカ・サンフランシスコRI大会に於て、新しいW・ジャック・デービスRI会長の「全人類を結びつけるために奉仕しよう」のテーマを発表されました。又361地区の石黒伝六新ガバナーは「四つのテスト」精神を活かして委員会事業活動を進めると共に（特にその地域のクラブに沿う有意義な事業を一つ忠実に「実効」して頂き度い）「効」と云う文字に力を入れて居られました。薬屋さんだからと云う事で大笑い……

私には抱負と大それたものはありませんが、

1. 前任者の継続事業を友愛と奉仕の精神に撤し着実に実行したい。
1. ロータリー会員は紳士に限られているが国際的にも婦人同伴が推進されて居ります。婦人の位置付けを考慮したい。
1. 炉辺会談を充実し婦人同伴を奨励したい。
1. 「マチノ・プログラム」USA・ヨーバ・リンダー・シェティとの友好関係提携。
1. 会員の増強、その他。

以上が私に課せられた責務と信じます。

何卒会員諸兄は真のロータリー精神に則り一人の創意に依って律せられものではありません。総意と和謀、熱意、実行に依って花も実を結ぶものと存じます。私は老骨に鞭を打ちます、温い手を差延べて下さい。そして榮譽ある当クラブの活動を推進したいと思ひます。

幹事として名となるか迷に

幹事 釣見 栄一



幹事殿、ご当選おめでとうございます。

あなたが幹事に選ばれた事は、クラブ事務を適切に処理する能力を持ってられる……これはクラブ幹事要覧の緒言として書かれているものです。

浅学非才、若輩の私かと挨拶出来るのは謙虚で良識ある人の言葉であって、全くそれとは裏腹に、吹けばとぶ様な実に頼り甲斐のない私が、金沢北ロータリークラブという名実共に立派なクラブの幹事としての職務を考える時、「どうすりゃいいの、教えて！」と真実叫びたいのが本心である。

誕生以来、浅い年月の間に数々の偉業を成して来られた歴代の会

全人類を結びつけるために奉仕せよ

長、幹事そして大先輩諸氏の業績をみる時、心から深甚なる敬意を表すものであります。と同時に自己に与えられた重要な責務を認識し、一生懸命クラブ運営に全力投球する覚悟であります。生来にぎやかなお祭り騒ぎの好きな私でありますから、しくじったり、脱線する事があるかも知れません。その時には先輩各位の温い叱声をお願いするものであります。

今年度は人格円満、学識豊かなる、岡田会長、若野副会長の下で、更に素晴らしい敏腕家の各委員長に支えられ幹事として勤める事は正しくよれば大樹の力強さを感じておるものです。京都洛北クラブとの友好、炉辺会合を始めとして、先輩各位が生み育て、くれた事業への発展と、親睦から始まる愛の奉仕に出発点をおき益々のクラブ充実を結集する為に、岡田会長の鼓舞激励を受け、良きパートナーとして、意志の疎通を欠くことなく、クラブの裏方としての扇の要になる様努力するものであります。

最後に幹事として一ヶ年の責務を全う出来る様、会員一同の絶大なるご鞭撻、ご支援を賜わり、併せてご夫人方のご声援をお願い申し上げます。

委員会名簿

〈1977～1978〉

委員会	内 容	委員長	副委員長	委 員
社会奉仕	青少年・都市安全・地域開発 自然保護・資源愛護・ロータリー 一梅林・その他社会奉仕全般	笠 間	庄 田	小杉(善) 越 野 沢田 山上 木島 吉田 上
国際奉仕	ロータリー財団・米山記念奨学 会・世界社会奉仕・交換学生	俵	米 沢 (繁)	本江 平尾 若野 出島 由井 塩村 増江
職業奉仕	職業倫理の向上・従業員対策 四つのテスト ロータリアンの信条	小 杉 (守)	佃	大村 土原 二木 高田 岡部 水野 長野
例 会	出席・ニコニコ・会場監督	小 林	出 島	松本 上田 本江 由井 加藤 米沢(修) 俵
拡 大	会員選考・全員増強・職業分類	中 村	山 岸	高田 大海 東元 水野 木島
企 画	プログラム・講話・クラブ細則	土 原	沢 田	宗田 柴田 大場 米沢(繁)
情 報	会報・広報・雑誌・クラブ歴史 記録保存	清 水	米 沢 (修)	浅田 佃 吉山 加藤 桜井 大場
親 睦	会員の親睦・家族の親睦 スポンサークラブとの親睦	山 上	松 本	庄田 中村 二木 増江 塩村 由井
修 練	ロータリー情報・ターケット ロータリー文献	小 杉 (善)	浅 田	柴田 大村 東元 岡部
友 好	他クラブとの友好提携	吉 田	平 尾	長野 水野 桜井 小杉(守)
地域開発	城北地区開発促進同盟	越 野	上 田	宗田 山岸 笠間 小林 清水

会長職一年間を顧みて

前会長 宗田 市太郎



此の前に立ってから早や1年たちました。

先づ以って皆様にお詫びと御礼を申し上げます。さて此の一年間は
大過なく過ごさせて戴きました。大過なくと云う事は何も仕なかつた
と云う事になりますが、会員の皆様の理解ある御協力に依って途
々に前進する事が出来て成果に結び付いたと考えております。期間
中主な行事を振り返りますと。

- (1) 7月22日当例会場で京都洛北クラブと友好提携を結び先方より
大西副会長他8名様の参加を得て要綱及び記念品の交換を行つた。
本年3月12・13日の両日当クラブより大勢洛北RCを訪問し、友愛の場を
広げる機会を得ました。
- (2) 10月7日クラブ発足三周年記念に際し、柴田会員の再三のお骨折りでRCの
生き字引と云われる東京東RCの佐藤千寿先生の講演会を開催し、近隣
クラブ員と会員家族の参加を得て「ポールハリスの言葉より」と題して
の御講演は聴衆一同に深い感銘を与えて下さった。
- (3) 前年越野会長時代に行ったI.C.G.F.講演をお願いしてありました、渡辺
和子・安積得也両先生の講演と前記佐藤先生の講演内容を取り纏め柴田
会員・大村・清水会員の絶大なるお骨折りでお、ロータリアンの第2集を
発刊し広く国内会員に頒布しつゝ、あるが発行部数も5,000部となり好
評を呼びつゝ、あります。
- (4) RCの理解は会員其の家族は勿論従業員の理解と実践が大切である処から
新たな発想で、土原職業奉仕委員長を中心とした委員会メンバ及び参加
会員の協力で、男子従業員は早朝野球を、女子従業員は卓球大会を開催し、
野球部は14チーム、卓球部は10チームの参加にて共に初期の成果と親睦
の成果を挙げました。
- (5) 炉辺会合の開催。会員相互の飾り気なき親睦又ご家族を含めての交流を
深める方策の実行は前年度来の懸案であったが、各委員会は委員長宅を
お願いして会合を実施し、大きな成果に結び付く事が出来ました。各
委員長並に各ご家族の皆様、長時間に亘り重ね重ねのお心遣いを戴き
ました事に対して厚く御礼申上る次第です。
- (6) 地域住民の中へ根を下したRC活動は結成を以てして城北地区開発促進
同盟も前年度に引き続き地域指導者と意見の交換、開発計画の統一、
県・市予算編成期の具対的計上方、陳情等を実施しつゝ、あり、当地
区電気冶金跡地に理想的な、武道館の建設が実行の段階に到ったのを
始め河川、重要道路の改修新設も序々に具体的の運びに這入っている
事は大きな成果であり、今後も引続き積極的に活動を展開すべきで
あると信じます。
- (7) 本件について去る6月26日岐阜市で開催された361地区協議会の席上
RI会長より「意義ある業績賞」の表彰を田山ガバナーより伝達され
ましたことは当クラブの荣誉と感謝しております。

さて、長くなりましたが、此の一年間を振り返って足どりを列挙してみますと、
其の間の岡田副会長始め平尾幹事会員の献身的な努力と会員の皆様の並
々ならぬ御指導ご協力を賜りました事、心から感謝致し今後は一
会員にかえりクラブ発展に努め度と思っております。老年の私、何
をもなし得ず良く助けて下さった皆様に深くお礼申し上げます。有
が度うございました。

幹事職一年間を顧みて

前 幹 事 平 尾 信 明



昨年7月1日の第137回例会に始まり本年6月30日の第187回例会まで丁度丸一年間、幹事というRC活動の扇の要（カナメ）としての大役をふりかえって大過なく役目を果し得ましたのも、宗田会会始め各委員長、会員の皆さんの絶大なるご協力の賜と更めて感謝申し上げますと共に、この一年間を顧みて反省し、私なりに感じました事を二・三申上げ、今後は一会員としてクラブの活動に積極的に参加し、ロータリー本来の目的である友情と奉仕の輪をより一層広げたいと思います。

先づ第一にロータリー活動の原点とも云うべき例会運営については本江例会委員長の適切なる運営進行と、東元企画委員長の大変なご努力により、幅広い講話者のお話を聞く機会が得られ、会員一同心からご努力に対し深く感謝いたしております。例会には会員一同、週に一回お互に顔を合わし型通りの進行により所定の1時半に終了することにより、当然出席義務は達成されるという事ではありますが、全会員が例会への出席は義務であるという負担感ではなくその日が待ち遠しいという意義ある例会にするにはどうしたらよいか。この問題については宗田会長も会長就任に当り安積先生の「四つのクラブ・七つの驚き」を引例され、会合には笑いがある。結合がある。体温がある。質問がある。吾等の会合にも早くこんな場面を実現したいと申しておりましたが、この一年間を省みて果して会長さんのご期待に添い得られたらうか。この問題については会長、幹事、例会委員長だけに頼るのではなく、会員一人一人の身近な問題としてより友情の輪を広げるため皆さんで考えたいと思います。

次に本年度宗田会長の大きな目標であった“家族ぐるみの親睦を”を実現するため新たに炉辺会合を先づ各委員会毎に持つことが出来、友情の輪を家族ぐるみで持ち得たことは大変喜ばしい事と皆さんと共に喜び合いたいと思います。今後はその輪を広げ、会員の全員出席まで持って行き知り合いの機会をより一層広げたらと願ひいたします。また友好クラブ京都洛北を親善訪問するに当り経済的には大きな負担になりましたが、バスを利用しての旅行もより一層会員同志の心の結びとなりクラブ発展の原動力もこの辺にあるのではないかと感じられます。

また金沢北クラブはご承知の通りクラブ結成以来余りにも沢山の事業を推進したため会員の皆さんには経済的な負担をおかけいたしておりますが、クラブの評価は勿論のこと、メンバーの一人一人が誇を持ち得たこともお互に喜びあえる事ではないでしょうか。マンチエスター国際ロータリー会長よりの“意義ある業績賞”の受賞。“お、ロータリアン第二集”の刊行。交換学生メアリー・バーンズの受入。職場対抗早朝野球大会等々。それぞれ担当されました各委員会の皆さんのご努力に深く感謝いたします。

最後に清水委員長より“幹事職一年間を顧みて”という内容指定を受けて“幹事職とは”という事をあらためて考え、この一年間幹事として本当にクラブのために何をしたのか。本当にクラブの縁の下の力持ちになりきったのか。という反省の気持で一杯ですが、会員の皆さんの絶大なるご協力を得られ、無事大役を果せました事を深謝いたしますと共に北クラブの発展のために努力を惜しまない覚悟です。

本当にこの一年間ありがとうございました。

